



「百里基地反対運動」HP
のQRコードです。スマホで
ご覧いただけます。

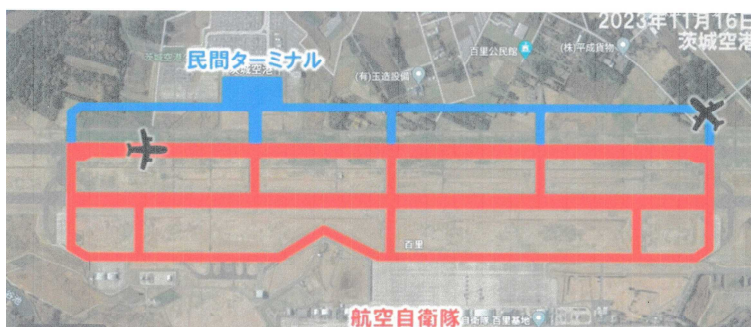
「新聞意見広告」にご協力を！
12月恒例の県平和委員会の「意
見広告」にご協力をお願いします。

茨城空港に誘導路を作る!?

県知事が言い出した!

昨年11月、大井川知事が

2023年11月9日、ワンマンで鳴らず
大井川知事は、茨城空港の並行誘導路
の併設とターミナルビルの拡張を言い出
しました。これには伏線があり、茨城空港
の滑走路利用は1時間に1回と自衛隊から
規制されていたのですが、これを1時間
に2回とする変更が直前の10月29日に3者
(国交省・自衛隊・県)で合意されていたの
です。利用実績から全く必要のない変更で
すが、これを受けた知事発言から、事態が
動き出しました。



「茨城空港のあり方検討会」が8月に発足

4回の会合で来年3月までに「将来ビジョン」提言

明らかに!
出来レース

8月1日には空港の利用拡大に向けた将来像を検討
する「茨城空港のあり方検討会」が、小美玉市長も加わ
って第1回会合を開きました。会議の回数は4回、来年3
月までに「将来ビジョン」を提言することが決まっており、
座長は茨城大学の教授と、昨年11月に大井川知事が
言い出した空港の機能拡張・施設整備にお墨付きを与
えるもので、権力が常套手段とする手法です。明らかに“
出来レース”です。その提言を受けて、大井川知事は「実
質的検討に入る」と明言しているのですから。

「九条の丘」「平和農園」は強制収用?

整備したいとする「並行誘導路」予定地には、「九条の
丘」と「平和農園」も含まれています。「空港用地」という
名目で土地収用法にもとづく「強制収用」の挙に出てくる
ことが予想されます。茨城空港用として茨城県
が土地を強制収用して並行誘導路を整備したあと、現
在の滑走路と同じように自衛隊に移管し、百里基地
の一部になることは目に見えています。空港機能の強化
を名目にした百里基地の大拡張です。

大井川知事の背後には国がいる!

梅澤優さん(百里平和委員会会長)は、次のように指摘しています。

大井川知事が百里飛行場の新規誘導路提案を言っています。これは公共の福祉を語る代執行(強制収用)を狙うと同時に、基地拡張とゼネコンの利益を代弁するものと思われます。旧射撃場(九条の丘)やわが家も入り込みます。自衛隊は憲法違反の存在なので、土地は買えず強制収用も出来ません。大井川知事の裏には国が関与していることは明らかです。また一坪運動地も相続がなされなかったり、明らかでなかった場合、罰金がかかる法律が施行されます。その後は収用されてしまいますので、対応が必要です。



鳥居のお色直しをしています

9月28日、足場を組む

やっと涼しくなってきた9月28日(土)、平和公園に立つ「鳥居」の塗装に向けた下準備を6人で行いました。「鳥居」の赤がかなり褪色してしまいましたので、新しい「9条の碑」とともに平和公園のシンボルとして輝くようにと、塗装することになりました。前回の塗装は、5年前の2019年9月～11月にかけて行い、お社も塗装しましたが、今回は「鳥居」だけになります。

作業用の足場を組み立てました。ヘルメットをかぶってけがをしないように慎重に作業を進めました。梅澤さんの事前準備と的確な指示により、台風が来ても大丈夫な足場を組み立てることができました。



10月12日、洗浄作業

10月12日(土)。6人で予定していた「鳥居の再塗装」のための洗浄作業を行いました。高圧洗浄機を2台用意することができたので(梅澤さんと神原さん所有)、スムーズに作業が進み、鳥居の汚れを綺麗に取ることができました。

風も吹いていたので、乾きも早く塗料があれば、塗装作業も可能でしたが、塗装は次回になります。今回は、いよいよ「鳥居の塗装」を行います。刷毛を使って手作業でのペンキ塗りとなりますので、ペンキが付いてもしょうがないなあと諦められる服装で参加をお願いします。

平和公園

鳥居塗装

11月17日(日)

9時30分集合です。鳥居の塗装です。

伊藤千尋さんより「百里・9条の碑」を新刊本で紹介すると

先日「百里・憲法9条の碑」建立に際してメッセージを寄せてくれたジャーナリストの伊藤千尋さんから連絡がありました。来年に出版する予定の『非戦の誓いⅡ』(全国の9条の碑を紹介する本)に「百里・憲法9条の碑」も掲載したいので、建立後の思いを聴きたいとのことでした。次のように伝えました。

日々の生活に追われながらも、「戦争のために土地は売らない」と頑固におおらかに闘って来た百里の農民の方達と40年前に巡り会いました。基地反対運動だけでなく、農業のこと、生活のことなどをうかがって厳しい環境の中でも、「憲法9条」を胸に筋を通す生き方に感銘を受けました。百里農民の多くは黄泉の

国へと旅立たれたもので、その生きた証しを大地に刻みたいと願っていましたが、「百里・憲法9条の碑」として結実することができて大変嬉しく思っています。高塚惣一郎さん、深谷喜八さん、宮澤昭さん、川井弘喜さんから百里農民の方々もあの世で喜んでくれていることでしょう。9条の碑の完成以来、百里平和公園への訪問者も増えてい

2024年8月15日
しんぶん赤旗

基地の真ん中
「九条」が建つ
横浜市 田口 計介
(85歳)
7月24日の暑い日、4
人で「百里(ひゃくり)
の会」の伊達郷右衛門会
長の案内で、航空自衛隊
百里基地(茨城県小美玉
市)反対の諸施設を見学
しました。圧巻は誘導路
を「くの字」に曲げてい
る一坪運動地です。
「戦争のために土地は
売らない」と闘い続ける
一坪運動は1965年に
始まり、私は68年に一坪
地主になりました。
旧海軍航空隊「百里原
飛行場」の跡地は「満州」
から帰国した人たちに開
拓地として開放されまし
た。1956年、航空自
衛隊基地の設置が発表さ
れると、「戦争のための土
地は売らない」と反対し
たのは農民たちでした。
この反対闘争が今日まで
引き継がれています。
基地全体が見え「自衛
隊は憲法違反」の看板
が設置されている「九条
の丘」、基地の真ん中
にあって「百里・憲法9
条の碑」が設置されてい
る平和公園など、日本平
和文化遺産と称すべき百
里への訪問大歓迎との伊
達会長の言葉を全国に伝
えます。